

## 取り組み方針について

### ■目指すべき方向性

「地域資源」を活用し、「交流人口」を増やしていくことによる地域活性化

### ■取り組み方針（案）（今後の協議において委員等の共通認識事項）

- ①白砂青松の天の橋立、海を要した市街地、海路・陸路の交通接点という地理的強みを活かしたまちづくりを行います。
- ②多品種な魚介、城下町の名残を残す街並みといった地域資源を活かしたまちづくりを行います。
- ③まちなか（市街地及び浜町周辺）を、丹後地域の中核都市として栄え、北前船の時代から続いてきた「人と物が行き交う商いのまち」の賑わいを再現するため、地域の人たちと共にまちづくりを行います。